

優しく強い子に！



http://www.minamih.net/
18・9・22(土)
南NEWS no 61

嬉しい報告！！

9月9日(日)の文化大Gで嬉しい報告を聞くことができました。
この4月に南を卒業した中一の南OBが、一学期の通信簿で英語が5だったということです。
おかあさんの話では「毎日、NHK基礎英語を聴いています」とのことです。
3月の送る会で矢上は卒団する子どもたちに基礎英語の4月号を見せながら、矢上の経験を語り、「基礎英語を毎日15分聴いていれば英語は5か4を取れます。中学の英語の先生が『基礎英語を聴いている子が一番伸びる。強い』と言っています」と話しました。
今の中一の南OBは他にも基礎英語を聴いている子が何人もいます。継続は力なりです。何でもすぐに塾、〇〇スクールというのは安易ですね。

努力することの大切さをよく知っている子どもたちです。毎日ボールにさわるように、日々の自宅学習に取り組んでほしいです。毎日読書もぜひ習慣にしてほしいです。 by 南のアンパンマン



6年生 リーグ戦初戦完勝！！ 9月17日 秋葉台小

詳細は中西コーチからのレポートになりますが、初戦VS清水北戦、前半トップのチカコさんの2得点と後半LSHのヒカル君のドリブルからの強烈なミドルシュートで1点の3-0で完勝しました。
RSHのハヤト君のシザースからの右サイドの突破も威力がありました。
LSBのリンペイ君にハーフタイムで「相手のRSHにボールが出そうになったら、間合いを縮めてインターセプトを狙おうね」とアドバイスしたら、後半、見事にインターセプトでボールを奪っていました。リーグ戦、順調なスタートです。

6年生 良いところもあったけど課題がたくさん

9月17日 別所小
午前中の試合は、新生全日本の若き10番、中島選手がボールを蹴って育った秋葉台小で快勝！しかし、午後の試合は南の実力の片鱗を覗せてくれたものの、大半を蹴るだけのサッカーに終始したために新興チームのネオレボと0-0の結果に終わりました。
南の前の試合で南陽台は「攻撃はワイドに」の鉄則通りにピッチの幅いっぱいを使って、落としのパスから、くさび、横パスとサイドチェンジを多用し、相手を翻弄するゲームを展開していました。
CHがドリブルしているとRSHが右サイドから中央へダイアゴナルランで相手DFラインの裏へ。スルーパスがどんぴしゃりでワントラップ・左足で鮮やかな先制点。2点目は左バイタルエリアでボールを受けた小柄なLSHがドリブルでペナの中に切り込み、3~4人を抜いてGKと1対1で2点目。
南も同じようなサッカーを展開する力があるのにピッチで出し切ることができませんでした。午前中の試合は怪我が癒えていないノゾミ君を除いて全員出場を楽しんだゲームを展開できたのですが、この試合は残念ながらできませんでした。

南の良かったところ VS ネオレボ戦

試合終了間際、LSHのリュウタ君が相手ペナ右にドリブルで侵入し、ストップターンでフリーになりシュート！相手DFに当たった跳ね返りをシュートするもわずかにバーの上。ドリブルで突破して得点をと左バイタルエリアでGAMB Aっていたリュウタ君でした。
前半の終盤、バイタル右渡り廊下をリュウタ君がドリブル。トップ下のCHユウヒ君が寄って横パスを受けてリュウタ君とワンツー。強いクロスをリュウタ君がゴール前へというシーンもありました。(でも合わせられない!?)
後半、トップ下のヒカル君がドリブルからトップのユウト君にくさびを入れてパス&ダッシュのワンツーから得点を狙ったシーン。初めて観ました。収穫です。これからどんどん多用してほしいです。

《ドリブルの南》とかつて言われていました。矢上は今もそのつもりです。午後錬ではドリブルとターンを主体に教えています。
8月の尾瀬花咲カップ決勝で観た江南南のエース26番のドリブル。ペナの中に侵入して3・4人に囲まれても突破してゴールを狙う姿を観ているはずですね。全国大会を制したヴェルディの全員ドリブルサッカーの話も何度も聴いていますね。蹴るだけのサッカーではサッカーを始めたばかりのチームにもいい勝負をされてしまうのです。
君たちもドリブルサッカー、ドリブルからの様々な仕掛けを楽しんでください。新生日本の10番、中島選手に続いてください。



J A 1 2 ブロック予選 Grant 優勝

	みなみ野	Grant	高尾	ARTE 八王子	勝ち点	得失点差	総得点	順位
みなみ野	●	●	●	●	0	-9	0	4
Grant	○	▲	○	○	7	4	6	1
高尾	○	△	●	●	5	-1	2	3
ARTE 八王子	○	●	○	○	6	6	8	2

PK2-1

高尾さんがGAMB Aりましたね。みなみ野さんもGrantに点を取られても3点に抑えています。
打倒Grant、夢ではありません。南の5年生は守備の力も攻撃の力もさらに向上させていきましょう。大人たちもしっかりGAMB Aって、みんなに必要なことをアドバイスしていきます。自分のものにできるかはみんなの聴く力・理解する力・実践する力、そして努力にかかっています。
矢上は中学時代、埼玉県で3位になった先輩の左足の強いキックに憧れて、左足で強く正確なキックを蹴りたいと一生懸命練習しました。高校時代はドリブルが上手になりたいと、ダブルタッチ(リトバルスキー)とストップゴー等の練習をチームの練習の前と後で取り組んでいました。
中学時代はキャプテン・CF、県で準優勝。高校では県でベスト4に入りました。高校の1年後輩たちは県を制して全国大会に出ています。(代表はサッカーをやっていたのですかと言う南のお父さんも子どももいるので念のため)
みんなも《自分に足りないのは何か》を考えて、GAMB Aってくださいね。努力は必ず実りますよ、基礎英語の先輩のように！ by 南のアンパンマン

